



2021年6月期 第3四半期
決算補足説明資料

すまいと暮らしの^{コレカラ}“未来”を創る



2021年5月10日
日本リビング保証株式会社
東証マザーズ:7320

どのような
会社か

「100年の価値を、すべての住まいに。」

当社は、「アフターサービスプラットフォーム」の提供を通じて、
安心・安全を感じられる豊かなすまいと暮らしを創造します。

業績は
どうだったか

「大幅な増収増益」「過去最高益」を達成

売上高 : 19.65億 (前年同期比 133.7%)
経常利益: 4.70億 (前年同期比 176.0%)

トピックス

「通期業績予想の大幅な上方修正」

「長期保証契約の獲得推進」

「プロップテックビジネスへの挑戦」

- 企業理念 - 「100年の価値を、すべての住まいに。」

「良いモノを、永く使う文化をこの国に根付かせたい」 その思いから、住宅設備の延長保証を開発し、私たちのビジネスはスタートしました。その思いをさらに昇華させ、アフター業務代行、CRM支援、第三者検査、決済を組み合わせた独自のアフターサービスプラットフォームで、持続可能な社会の実現の一翼を担いたい、それがわたしたちの願いです。

Environment (環境)

- ・ 保証/メンテナンス提供による商品寿命の延長
- ・ 再生可能エネルギーシステムへの積極的保証提供によるCO2削減
- ・ 徹底したデジタル化による紙資源の利用抑制

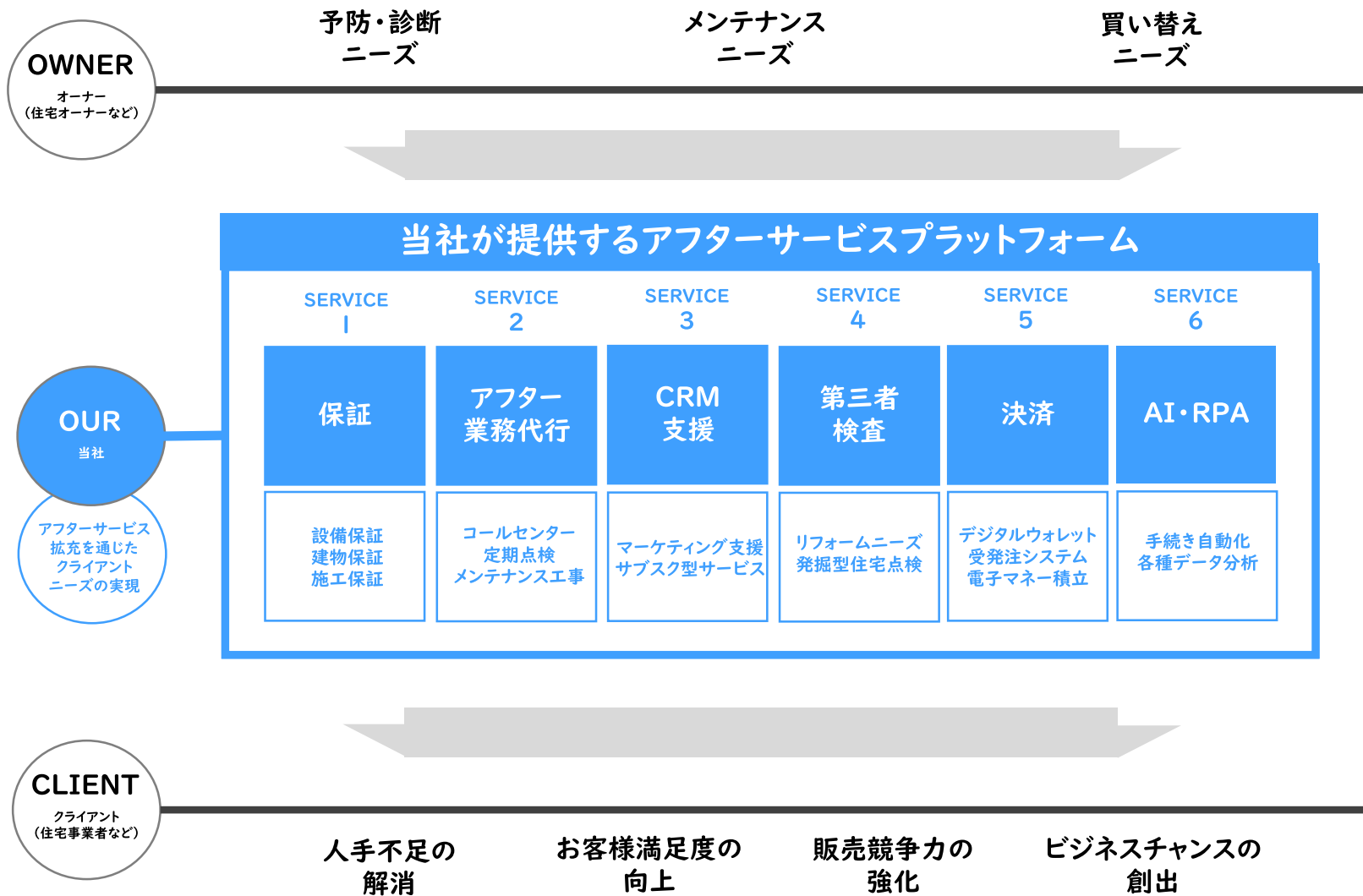
Society (社会)

- ・ 第三者検査提供による中古住宅流通の活性化
- ・ 大廃業時代のメンテナンスセーフティネット構築
- ・ 住宅価値の可視化、価値の維持に向けた取組

Governance (企業統治)

- ・ リスクの適切な管理と対策
- ・ コンプライアンス体制の強化
- ・ 取締役・監査役の多様性

アフターサービスプラットフォームを通じた経営支援コンサルティング






今期第3四半期 連結業績概要

前年同期比で増収増益、過去最高を達成

売上高19.65億（前年同期比133.7%）、経常利益4.70億（前年同期比176.0%）

	第3四半期 連結業績 (2020.7~2021.3)	YoY			通期 連結業績予想 (2020.7~2021.6)
		増減額 百万円	増減率	通期予測に 対する進捗率	
売上高	1,965 百万円	+496 百万円	133.7%	81.9%	2,400 百万円
営業利益	371 百万円	+169 百万円	183.8%	119.7%	310 百万円
経常利益	470 百万円	+203 百万円	176.0%	109.3%	430 百万円
当期純利益	315 百万円	+138 百万円	177.5%	117.5%	268 百万円

主要業績の主な状況および要因は以下の通り

業績項目	対前期比	状況および要因
売上高		<ul style="list-style-type: none">・ 長期前受収益の拡大が順調に売上に貢献・ BPO事業クライアントの業績好調による売上増加
営業利益		<ul style="list-style-type: none">・ BPO事業での高利益率SPOT案件受注に伴う一時的な利益増
経常利益		<ul style="list-style-type: none">・ 資産運用（金融商品・不動産）が順調に進展

今期第3四半期 セグメント別売上高

うちのトータルメンテナンス事業・BPO事業ともに前年を上回る業績を達成

	今期 第3四半期 (2020.7~2021.3)				通期 業績予想 (2020.7~2021.6)
		YoY		通期予測に 対する進捗率	
売上高	1,965 百万円	+ 496 百万円	133.7%	81.9%	2,400 百万円
うちのトータル メンテナンス 事業	1,233 百万円	+ 192 百万円	118.5%	78.0%	1,582 百万円
BPO事業	635 百万円	+ 206 百万円	148.2%	95.1%	668 百万円
その他	96 百万円	-- 百万円	----.-%	64.0%	150 百万円



「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅建設や大規模リフォーム等の事業及びビジネスマッチング・決済等のプラットフォーム事業を含む

今期第3四半期 セグメント別営業損益

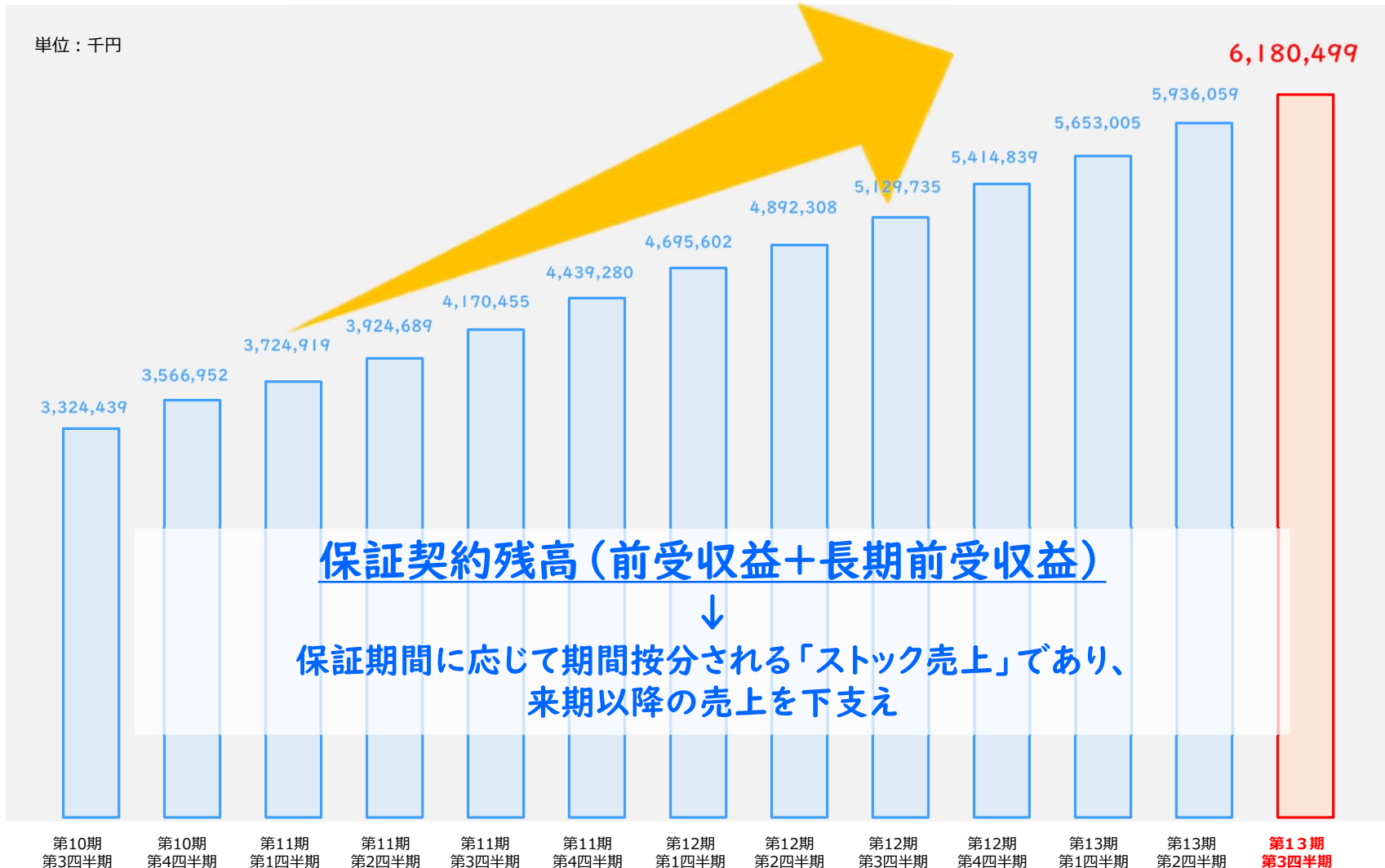
BPO事業の一時的な利益増もあり、第3四半期時点で通期業績予想を上回る実績を達成

	今期 第3四半期 (2020.7~2021.3)				通期 業績予想 (2020.7~2021.6)
		YoY	通期予測に 対する進捗率		
営業損益	371 百万円	+169 百万円	183.8%	119.7%	310 百万円
おうちのトータル メンテナンス 事業	145 百万円	+54 百万円	160.3%	93.6%	156 百万円
BPO事業	234 百万円	+122 百万円	210.0%	161.4%	145 百万円
その他	▲8 百万円	-- 百万円	---.-%	---.-%	9 百万円

「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅建設や大規模リフォーム等の事業及びビジネスマッチング・決済等のプラットフォーム事業を含む

保証契約残高（前受収益・長期前受収益残高）の推移

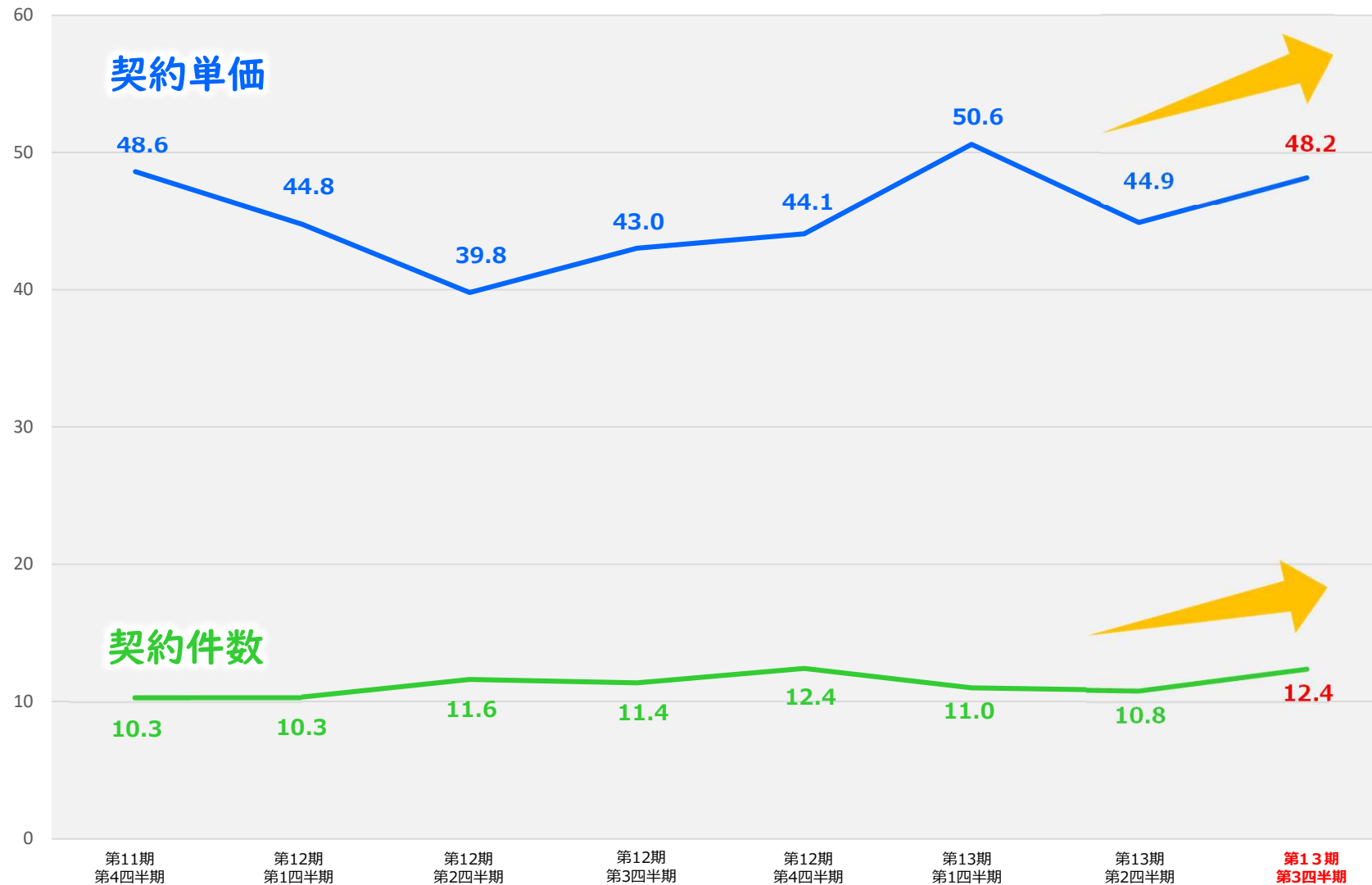
長期保証契約の着実な獲得により、保証契約残高（前受収益および長期前受収益残高）は当第3四半期で約2.4億円増加し、61億円超に到達



保証サービス(契約単価・契約件数)の推移

契約単価・契約件数共に安定的に推移

単位：千円・千件



2021年6月期(2020.7~2021.6)連結業績予想

通期業績予想について、以下の通り上方修正

	修正前		修正後	
	通期 連結業績予想 (2020.7~2021.6)	通期予測に 対する進捗率	通期 連結業績予想 (2020.7~2021.6)	通期予測に 対する進捗率
売上高	2,400 百万円	81.9%	2,700 百万円	72.8%
営業利益	310 百万円	119.7%	550 百万円	67.5%
経常利益	430 百万円	109.3%	650 百万円	72.3%
当期純利益	268 百万円	117.5%	437 百万円	72.1%

① ユニバーサルホームとの設備保証に関する提携 <2021.4>

- ユニバーサルホーム加盟店向けに最長15年の設備保証を順次導入
- 建物20年保証と同様に、設備保証に関する引き合いも引き続き堅調

② 第一生命と顧客紹介に関する業務提携を締結 <2021.4>

- 住宅事業・BPO事業における法人顧客の紹介について、業務提携を開始
- 引き続き、金融機関との提携を強化し、更なるサービス提供体制強化を推進

① ネットスマイル株式会社と資本業務提携 <2021.2>

- AI 業務自動化ソリューションサービスを提供するネットスマイルと資本業務提携
- 両社協業で、住宅・不動産業界向けにAIを活用したソリューションを開発中

② 「うちもウォレット」アプリのリリース <2021.3>

- 住まい専用お財布サービスとして、電子マネー積立を軸にしたPRを推進
- 当社独自のB2Cサービスブランド「うちも」のデジタルサービス拡充を継続

③ 新子会社 リビングファイナンス株式会社の設立 <2021.4>

- 当社が従来より得意とする金融ソリューションを軸に、最新テクノロジーと融合させた新サービスの検討を重点的に推進

将来の見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、将来の見通しに関する情報を含みます。

これらは、現在における入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、将来の業績を保証するものではなく、実際には、これらの記述とは異なる結果を招き得る可能性や不確実性を含んでおります。

それらの可能性や不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる将来の見通しに関する情報の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

すまいと暮らしの^{コレカラ}“未来”を創る



2021年5月10日
日本リビング保証株式会社
東証マザーズ:7320